

UEDA MOVIE THEATER JOURNAL

vol.51 TAKE FREE

2021.NOV 11

上田映劇 ジャーナル

映画に演劇、美術や音楽
街のアートを楽しむための冊子
Movies, plays, art and music
Booklet for enjoying the art of the city



表紙切り絵『夢のアンデス』『光のノスタルジア』『真珠のボタン』より

上田映劇 今月の PICK UP MOVIE

『夢のアンデス』

【コラム】 闘う人々の姿を、悠久の時のなかに刻む 文：田村志津枝

EIGEKI COLUMN, SHOP, BOOKS, ART WORKS, etc....

本誌に掲載されている上映や企画につきましては、新型コロナウイルス等、その他諸事情により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度当館ホームページでお知らせ致します。あらかじめ、ご了承くださいませ。



PICK UP MOVIE



(c) Atacama Productions – ARTE France Cinéma – Sampek Productions – Market Chile / 2019

夢のアンデス

〔2019 年／チリ・フランス／スペイン語／85 分〕 監督・脚本：パトリシオ・グスマン
出演：フランシスコ・ガシトゥア、ピセンテ・ガハルド、パブロ・サラス、ホルヘ・バラディットほか

“喪失、記憶と記録、まだ終わらない悪夢”

絶望をこえ、過去と未来を見据え、どう生きるべきか、私たちの「今」を問う。
南米ドキュメンタリーの巨匠パトリシオ・グスマン監督作品『光のノスタルジア』
『真珠のボタン』に続く、チリ弾圧の歴史を描いた3 部作最終章。

チリの歴史的記憶と政治的トラウマを、その人を見えてきたアンデス山脈の神性との関係で描く三部作の最終章。世界で初めて選挙によって選出されたアジェンデの社会主義政権を、米国 CIA の支援のもと、ピノチェトの指揮する軍部が武力で覆した軍事クーデター。3000 人を超える市民が虐殺された。いまなお続くピノチェトの遺産…新自由主義の実験の場となった母国の行く末を憂いて、時間的・空間的距離を自在に飛翔するカメラとともに、グスマンとチリの人々は内省の旅を続ける。カンヌ国際映画祭最優秀ドキュメンタリー賞、インディペンデント批評家賞 W 受賞。

〔上映日程〕 11/20~12/3 (休映：11/22、29)

同時上映



光のノスタルジア

〔2010 年／フランス・ドイツ・チリ／90 分〕
監督・脚本：パトリシオ・グスマン
生命の起源を求めて天文学者たちが遠い銀河を探索する傍らで、行方不明になった家族の遺骨を捜す女性たち。永遠とも思われる天文学の時間と、独裁政権下で愛する者を失った遺族たちの止まってしまった時間。天の時間と地の時間が交差する。

〔上映日程〕 11/20~12/3 (休映：11/22、27、29)

真珠のボタン

〔2015 年／フランス・チリ・スペイン／82 分〕
監督・脚本：パトリシオ・グスマン

海底でボタンが発見された——。そのボタンは政治犯として殺された人々や、祖国を奪われた先住民の声を我々に伝える。チリの超自然的ともいえる絶景の中で流されてきた多くの血、その歴史を、海の底のボタンがつまびらかにしていく。



(c) Atacama Productions, Valdivia Film, Mediapro, France 3 Cinema – 2015

〔上映日程〕 11/20~12/3 (休映：11/22、27、29)

〔鑑賞料金〕 特別鑑賞料金（一般）¥1,500 / その他通常通り

*3 部作すべてを鑑賞されたい方は回数券がおすすめです。

闘う人々の姿を、悠久の時のなかに刻む

上空からアンデス山脈が映し出される。息をのむ広大な美しさ。祖国チリを離れて 46 年になるパトリシオ・グスマン監督にとって、この山脈は唯一くつろげる場所であった故郷の象徴だ。

グスマン監督がチリを脱出したのは、1973 年の軍事クーデターのせいだ。以来彼は異国で孤独にさいなまれながら、チリに関する映画を撮り続けてきた。しかし危険な祖国にとどまって闘い続けた人たちがいる。その一人、映画監督パブロ・サラスは、ピノチェト軍事独裁政権の目を覆いたくなるような暴力を、身を挺して膨大な記録に残している。

だが彼らが語るチリの傷跡は実はもっと深く、日本に暮らす私たちにとっても決して他人事ではない。チリの軍事クーデターは、そもそもアメリカ政府の画策で引き起こされた。社会主義を掲げるアジェンダ政権を倒すためだ。クーデター後に生まれたピノチェト政権は、アメリカ政府の意を受けて新自由主義経済政策を推し進めた。経済は一時的に活況を呈したものの、貧富の格差は極端に拡大した。さらに教育・福祉・文化の分野のみならず、人々の生き方にまで、利益最優先の価値観が浸み込んでしまった。

こうした先行きの見えない困難な現実を提示する一方で、グスマン監督は数百万年の歴史を刻むアンデス山脈に思いを馳せる。人間の営為を、自然や宇宙にまで視野を広げて見つめようというのは、グスマン監督独特の姿勢だ。そこには、愚かしく見えるこの社会になんとか希望の光を見出したいとの願いが込められているように思える。監督が、天の時間と地の時間の交錯点でチリ弾圧の歴史を描いた前二作『光のノスタルジア』『真珠のボタン』も同時上映される。苛酷な歴史の記憶と美しい映像がまじりあう三部作の作品世界に、ぜひ浸ってみてほしい。

tamura shizue

田村志津枝

ノンフィクション作家。一方で大学時代から自主上映や映画制作などに関わってきた。1977 年にファスビンダーやヴェンダースなどのニュー・ジャーマン・シネマを日本に初めて輸入、上映。1983 年からホウシャオシエンやエドワード・ヤンなどの台湾ニューシネマ作品を日本に紹介し、その後の普及への道を開いた。



映画鑑賞 × 美味しいもの
どっちも味わう
お得なキャンペーン Vol.3 開催！

期間中、指定の飲食店を利用すると、映画『くじらびと』『素晴らしき、きのこの世界』『主婦の学校』の鑑賞割引券がもらえます。そして、映画を鑑賞すると「鑑賞証明チケット」をもらえるので、それを指定の飲食店で提示すると、割引やサービス品などが提供されます。

【日程】2021年11月6日(月)～2022年1月16日(日)
【対象映画】『くじらびと』『素晴らしき、きのこの世界』『主婦の学校』

【対象店舗】(変更になる場合があります)
(上田市) パニエ レストラン/パン屋 麦の笑/自然食品&野菜のうのう/そえる cafe /Kadokko /ラ・ロッシュ/ hanatoki /full.m(フルム)cafe/桃月庵(青木村)ワタリドリのカフェ(長和町)天然酵母パンむく堂/石窯 cafe KOKUYA /珈琲と雑貨 anitya(東御市)テーブルヒュッテ(坂城町)cafe びろきち/LABRADOR BEAN'S COFFEE(立科町)はじまるカフェ(小諸市)お菓子と自家焙煎珈琲 虹心家/農カフェわのん(佐久市)ごはんやハレノヒ。/ Maru Cafe → コチラ/グースケ/スパイスカレーと珈琲 ティケ thik hai(佐久穂町)カレー屋ヒゲめがね/ドーナツ・カフェ mikko(ミッコ)(御代田町) 菜食料理パザパ(軽井沢町) 緑友食堂

☆実施店舗は変更になることがあります。
詳細は、情報サイト「リラクオーレ」をご参照ください。▶



オープンダイアログ
『浜の朝日の嘘つきどもと』

映画を観たあとにみんなで話をする「オープンダイアログ」。一方的に話を聞くだけでなく、映画を見終わったあとの感情や思いを口に出してみることで、自分の気持ちに整理がついたりします。また自分とは違う感性を持つ、他者の話を聞くことで、ひとつの作品の持つ多様性に気づいたりします。

そんなオープンダイアログ11月の作品は『浜の朝日の嘘つきどもと』です。映画館を舞台に描かれるさまざまな人間模様。まるでどこかの劇場をみているような…。ぜひお気軽にご参加ください。

日時：11月17日(水)
上映：『浜の朝日の嘘つきどもと』16時15分 - 18時9分
ダイアログ：18時半～
会場：重澤珈琲(上田映劇内)



そうだ、今日は映画館に行こう！
【うえだ子どもシネマクラブ】

学校に行きづらい、または行くのをやめてしまった子どもたちのための上映会【うえだ子どもシネマクラブ】。最近では月2回の上映会だけでなく、最近では平日受け入れとして、水曜日と金曜日に子どもたちに映画館で過ごしていただく機会が増えてきました。学校に行きづらい日は映画館へぜひお越しください！

- 11月8日(月) 10:00～『浜の朝日の嘘つきどもと』
13:30～『台風クラブ』
- 11月22日(月) 10:00～『くじらびと』
13:30～『Shari』

こちらの上映会は登録制になっています。詳細は劇場窓口または、NPO アイダオ (080-4813-1110) までお問い合わせください。



EIGEKI COLUMN

第48回

こどもと
映画の話



5年前の夏、上田で「こども映画教室⑧」が開催され、特別講師として沖田修一監督が招かれ、私もスタッフとして参加した。そのころ私は、前年まで立て続けに映画を撮っていた流れがパタリと止まり、日々悶々と暮らしていた。そんなときに誘ってもらえたこと、そして憧れの沖田監督に会えること、いろいろ相まって、テンションが上がっていた。で、いざ3日間の教室を終えてみて、私は落ち込んだ。なにやらえらくダメージを受けた。

要するに私は「こどもたちに映画の撮り方を教えるぞ!」と、空回りしていたのだ。しかしそんなことは一切無意味だった。こちらの考えなんて、こどもの考えることに比べたら死ぬほどつまらぬと思ひ知らされただけだった。沖田監督にサインすら頼めなかった。自分のダサさにひたすら落ち込んだ。

で、丸5年が経って先月、また誘っていただいたのだった。一瞬、あのときの恥ずかしさが蘇ってきて穴に潜りなくなったが、自分を挽回するチャンスだと思った。今回は特別講師としての参加だったので、こども達の作品づくりのテーマを考えることになった。悩みに悩んで「とびら」というテーマに決めた。でも「とびら」なんて突然言われたら「なんのこっちゃ」かなあ…と自信が持てないまま当日を迎えた。

そしたらやっぱり、こちらの考えなど全て杞憂なのである。「とびら」と出題した次の瞬間にはもうアイデアが溢れ出す。15人の小学生が、代官山を拠点に映画を3本作った。彼らは「とびら」を使った演出の本質を完璧に掴んでいて、私はただひれ伏すしかなかった。彼らのおかげで、5年前の自分ともオサラバできた。私もこども達のように、いつも作ることに前のめりでいたい。

tsuruoka keiko

鶴岡 慧子 映画監督

長野県上田市出身。当劇場理事。
初長編作品『くじらのまち』が、PFF アワード 2012 においてグランプリ & ジェムストーン賞をW受賞、その後世界各国の映画祭にて上映される。2015年『過ぐる日のやまねこ』で劇場デビュー。最新作は西加奈子の同名小説が原作の『まぐ子』。信濃毎日新聞「シネマ魅どころ」に映画評を隔週連載中。

第30回

ちょっとひと息



先日、宝塚歌劇団特別顧問の轟悠さんが退団されました。約40年、宝塚の男役として劇団に尽力され、劇団の生徒達からも慕われた轟悠さんの突然の退団は、劇団にとっても大きな喪失だったと思います。

宝塚は初舞台から5年までは阪急電鉄の社員となり、それ以降は個々の契約制となります。在団期間は人それぞれですが、10年を超えるとベテランの域になります。また、誰もがずっと在籍できる劇団ではないので、その中での轟さんの40年は大変貴重な存在であったと思います。勝手ながらいつまでも宝塚の象徴として在籍して下さると思っていたので、轟さんから連絡を頂いた時、はじめは信じられませんでした。しかしながら時が経つにつれ、轟さんも時代の流れと共に色々考えての決断だったのではないかなと思うようになりました。

「静かに宝塚に入学したのだから、静かに退団したい」という轟さんの希望通り10月1日、何のセレモニーもせず、同期の方々数名に見送られて静かに劇団を去られました。退団当日、私は宝塚まで足を運んで、最後、轟さんの同期の方々とお見送りしました。同期の方々とホテルで待ち合わせをし、宝塚の花の道という通りを歩きながら、轟さんの思い出を語りながら劇団へ向かいました。

轟さんの意思を尊重したような静かな劇団前でした。轟さんは、劇団の裏口から直ぐ車に乗りましたが、私達に気付き、とても驚いていらっしゃいました。その時の爽やかな凛々しい轟さんの笑顔が忘れられません。静かなお別れの時間でしたが、とても記憶に残る素敵なお別れでした。尊敬の感情、家族のような親しみの感情、轟さんには様々な感情が浮かびます。轟さんのこれからの幸せを心より祈っています。轟悠さん、ありがとうございました。

tsukikage hitomi

月影 瞳 元宝塚歌劇団・娘役トップスター

長野県上田市出身。上田市観光大使。当劇場理事。
1990年「ベルサイユのばら」で初舞台。入団2年目で新人公演、ヒロインを演じる。1997年「誠の群像」で星組トップ娘役となる。その後雪組に組替えし引き続きトップ娘役としてミュージカルやショーなどで活躍する。2002年に「愛燃える/Rose Garden」で退団。退団後は舞台、コンサートや映画など、活躍の場を広げている。

vol.45

ピーよりディー
気持ちは $P \leq D$



監督志望の僕がプロデューサーになって、遂にオリジナル企画の映画製作に乗り出した。独立して初めての映画製作はソルトレイク五輪代表のカーリングチームの実話を元にした『シムソنز』だった。兼ねてから氷の上を掃除している奇妙なスポーツ「カーリング」に興味を持っていた僕は、ソルトレイク五輪のニュースで見かけたシムソنزという女子チームに釘付けになった。カーリングの中継は選手の顔がアップになる。しかも、シムソنزのメンバーは髪を染め、ネイルもして、美人揃いだった。ずっと男子チームでイメージしていたカーリング映画の企画は彼女たちによって一気に方向を変え、動き出した。スポーツ映画の企画を募集していた会社に企画書を書いてすぐに持ち込んだ。その時点で2005年の春。次の冬季五輪は2006年2月のトリノだ。僕は企画書にこう書いた「トリノ五輪の時に公開する!」と。企画はすぐに通る、脚本作りを始めた。まずは物語の舞台、北海道・常呂町に飛び、取材を始めた。町役場を訪ね、映画化の構想を話した。大概こういう話をするとも最初は信じてもらえない。しかも、初めて常呂町に行った時点で公開まで一年を切っている。配給も決まっていなかった。半信半疑の町役場の人たちに常呂の街を案内してもらい、町営のカーリング場に入った時「ここがメインの現場になる」と確信した。イメージできることは実現する。これが僕のモットーだ。それからというもの、実際のチームメンバーに会いに行くのだが、4人のうち2人はトリノ五輪の代表候補になっている為、出場決定まで会う事は難しかった。カーリングのことを勉強しながら、選手への取材を重ねるのは本当に楽しかった。実際、常呂町に住んでいる方もいれば、札幌に引っ越している方もいて、北海道の端から端へと取材の日々は続いた。札幌での取材の時に印象に残っている選手の言葉がある。「コーチに必ず言われるんです。表彰台上がると自分たちをイメージしろ」と。カーリングは未来をイメージするスポーツだと。まさしく僕のモットーに近いものを取材から汲み取れて、映画全体のメッセージが見え始めた。やがて、脚本作りが始まった。しかし、すんなりとは行くものではなかった。(つづく)

moriya takeshi

森谷 雄 プロデューサー/映画監督

愛知県生まれ。株式会社アットムービー代表。当劇場理事。
「天体観測」(フジテレビ)、「ザ・クイズショウ」(日本テレビ)、「深夜食堂」(毎日放送)などのドラマをプロデュース。映画作品は『しあわせのパン』(三島有紀子監督)、『曇天に笑う』(本広克行監督)ほか多数。監督作品に『サムライフ』がある。最新作は『ミッドナイトスワン』(内田英治監督)。

MONTHLY LINE UP



相米慎二は、こんなに遠くまで行った。
アジアが見た、その映像世界

没後20年 作家主義 相米慎二

2021年11月6日(土)
- 11月19日(金)
上田映劇

1983 ションベン・ライダー
1985 台風クラブ
2001 風花

*各作品の上映スケジュール、イベントの開催については、公式サイト(https://ue-mt.com/showtimes/)で確認してください。
企画・主催：A PEOPLE CINEMA 企画・運営：上田映劇
制作協力：中央映画堂

没後20年 作家主義 相米慎二

アジアが見た、その映像世界

“相米慎二は、こんなに遠くまで行った。”
いま、作家・相米慎二が、ここにいる。

【鑑賞料金】 特別鑑賞料金（一般）¥1,500
映劇会員一律¥1,000／回数券利用可
*その他通常通り ただし、年パス、回数券、福利厚生券、招待券、MTAチケットはご利用できません

【上映日程】 11/6~19 (休映：11/8、15)



© 2020 Deblokada / coop99 filmproduktion / Digital Cube / N279 / Razor Film / Extreme Emotions / Indie Prod / Tordenfilm / TRT / ZDF arte

アイダよ、何処へ？

【2020年／ボスニア・ヘルツェゴヴィナ＝オーストリア＝ルーマニア＝オランダ＝ドイツ＝ポーランド＝フランス＝ノルウェー＝トルコ／ボスニア語・セルビア語・英語／101分】
監督・脚本：ヤスミラ・ジュバニッチ 出演：ヤスナ・ジュリッチ

“そこに、神はいなかった——”

1995年7月11日、ボスニア東部の街スレブレニツァがセルビア人勢力によって陥落。2万人の市民が町外れの国連施設に殺到した。国連保護軍の通訳として働くアイダは、家族と同胞たちを守るためあらゆる手を尽くすが、セルビア人勢力は国連軍との合意を一方向的に破り、おぞましい処刑を開始する——。

【上映日程】 10/30~11/12 (休映：11/4)



(C)2020 吉開菜央 photo by Naoki Ishikawa

Shari

【2021年／日本／63分】 監督・出演：吉開菜央 撮影：石川直樹 出演：斜里町の人々、海、山、氷、赤いやつ

“ヒトとケモノのあいだ すきまに生まれた、真っ赤なわたし。北の、果てに来た”

北海道・知床半島。希少な野生動物やオホーツク海沿岸の流水で知られるその土地には、個性的な人々が暮らしている。2020年の冬、雪が降らず、流水も来ないという異変が起こる。そして、血のかたまりのような気配を醸す“赤いやつ”が現れ、子供たちの相撲大会に乱入する。

【上映日程】 11/20~12/3 (休映：11/22、29)

上映初日舞台挨拶を予定しています。詳細は7Pをご覧ください。



© 1983 kittyfilm

ションベン・ライダー

【1983年／日本／118分】
出演：藤竜也、河合美智子、永瀬正敏、鈴木吉和、坂上忍
原案：レナード・シュレイダー

レナード・シュレイダーの原案を脚本化。目の前で誘拐されたガキ大将を追う三人組。「セーラー服」の興行的成功からより過剰な方向へ舵を切った。途中で衣装まで入れ変えてしまう三人組。壮絶な貯木場のシーンはあまりにも有名。

【上映日程】 11/6、9、11、13、16、18



© 1990 イール・トウェンティワン / バンダイビジュアル / 松竹

東京上空いっしょいませ

【1990年／日本／109分】
出演：中井貴一、牧瀬里穂、笑福亭鶴瓶、榎谷友子

牧瀬里穂のデビュー作。CMのキャンペーンガールに抜擢された少女が事故で死亡。しかし、死神を言いくるめて、少女は地上に戻る。「帰れない二人」のリフレインと終盤のミュージカルの場面で涙を誘う。

【上映日程】 11/7、10、12、14、17、19



(c)2019 OLD CHILLY PICTURES LLC.

ミッドナイト・トラベラー

【2019年／アメリカ・カタール・カナダ・イギリス／87分】 監督：ハッサン・ファジリ
アフガニスタンからヨーロッパまで5600km。
安住の地を求めて旅する難民家族が3台のスマホで
自らの旅を撮影した前代未聞のセルフドキュメンタリー！

ハッサンが制作したアフガンの平和に関するドキュメンタリーが放映されると、その内容に憤慨したタリバンが出演男性を殺害。危険が迫るハッサンは、家族を守るため、妻と2人の娘を連れてヨーロッパに逃れることを決意。命懸けの旅を続ける彼らの姿を通し、難民になるとはどういうことか、その現実を映し出す。

【上映日程】 11/6~19 (休映：11/15)

『ミッドナイト・トラベラー』と『東京クルド』が鑑賞できる通し券(¥2,400／当日限り有効)を販売致します。1本ずつご鑑賞のお客様は通常通りのご案内となります。



©Bon Ishikawa

くじらびと

【2021年／日本／113分】 PG12 監督：石川梵

“くじらと生きる”

人口1500人のインドネシア・ラマレラ村。住民たちは互いの和を何よりも大切にし、自然の恵みに感謝の祈りを捧げ、言い伝えを守りながら生きている。中でも“ラマファ”と呼ばれるクジラの銛打ち漁師たちは最も尊敬される存在だ。彼らは手造りの小さな舟と銛1本で、命を懸けて巨大なマッコウクジラに挑む。そんなある日、ラマファのひとりであるベンジャミンが捕鯨中に命を落としてしまう——。

【上映日程】 11/20~12/3 (休映：11/22、29)



© ディレクターズカンパニー

台風クラブ

【1985年／日本／115分】
出演：三上祐一、紅林茂、松永敏行、工藤夕貴、大西結花、金沢朋子、三浦友和

東京国際映画祭・ヤングシネマグランプリ作品。審査委員長、ベルナルド・ベルトリッチが絶賛。台風の日の校舎に閉じ込められた少年と少女。三浦友和が当時のイメージを大きく変えた作品としても印象的。

【上映日程】 11/6、9、11、13、16、18



風花

【2001年／日本／116分】
出演：小泉今日子、浅野忠信、尾美としのり、鶴見辰吾、柄本明、笑福亭鶴瓶 原作：鳴海章

鳴海章の同名小説を映画化。若手官僚とピンサロ嬢の出会い。女の故郷、北海道へとふたりは旅へ出る。本作公開後の9月9日、相米が死去。遺作となった。企画の発案は、相米本人からのものだったという。

【上映日程】 11/7、10、12、14、17、19



(C) 2021 DOCUMENTARY JAPAN INC.

東京クルド

【2021年／日本／103分】 監督：日向史有

“夢みてしまった。絶望の国で——”

迫害を逃れ日本へやってきたオザンとラマザン。二人は難民申請を続けるトルコ国籍のクルド人。入管の収容を一旦解除される「仮放免許可書」を持つものの、身分は不法滞在者のままだった。いつ収容されるかわからないという不安を常に感じながら、それでも夢を抱き、将来を思い描く。

【上映日程】 11/6~19 (休映：11/15)



© 2018, Fantastic Fungi, LLC

素晴らしき、きのこの世界

【2019年／アメリカ／英語／81分】 監督：ルイ・シュワルツバーク ナレーション：ブリー・ラーソン 出演：ポール・スタメッツ、マイケル・ポーラン、ユージニア・ボーン

“あなたは、きのこの偉大さをまだ知らない”

人間の命を救うほどの力を持つと言われる、きのこ・菌類の秘められた可能性に迫ったドキュメンタリー。食物としてのみならず、生命の再生や維持、アルツハイマーやがんの治療、環境汚染の浄化にまで役立つことから、地球上の様々な問題への応用が期待されているきのこ・菌類。菌類学者やジャーナリスト、人気フードライターら様々な分野の専門家が登場し、医療や環境問題に対する菌類を用いた解決策を明かしていく。

【上映日程】 11/27~12/10 (休映：11/29、12/6)

COMING
SOON

12/4〜『悪なき殺人』『〈主婦〉の学校』『屋根の上に吹く風は』『ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん』（日本語吹替版）、12/11〜『カラミティ』『グレタひとりぼっちの挑戦』『君は永遠にそいつより若い』
12/17〜『偶然と想像』、12/18〜『ジョン・コルトレーン チェイシング・トレーン』『ジャズ・ロフト』、12/25〜『さよなら、ティラノ』、1/15〜『ボストン市庁舎』
(1月)『ノーマン・ザ・スノーマン』シリーズ、2/19〜『アトム・ユア・マン 恋人はアンドロイド』、(順次)『83歳のやさしいスパイ』『HHH：侯孝賢』『童年往事 時の流れ』『恐るべき子供たち 4Kレストア版』
『コレクティブ 国家の嘘』特集上映『そしてキアロスタミはつづく』『スウィート・シング』『イン・ザ・スーフ』『MONOS 猿と呼ばれし者たち』『花椒(ホアジャオ)の味』『我が心の香港 映画監督アン・ホイ』『桃(タオ)さんのしあわせ』『リトル・ガール』『ローラとふたりの兄』『雨とあなたの物語』『春原さんのうた』『声もなく』.....and more



浜の朝日の嘘つきどもと

[2021 年／日本／ 114 分] 出演：高畑充希、柳家喬太郎、大久保佳代子、甲本雅裕、佐野弘樹、神尾佑、竹原ピストル、光石研、吉行和子 脚本・監督：タナダユキ

“いらっしゃいませ、ようこそ映画館へ”

100年近くの歴史を持つ福島・南相馬の映画館「朝日座」。ある日、茂木莉子と名乗る女性が支配人の森田保造の前に現れる。莉子は、<経営が傾いた「朝日座」を立て直す>という高校時代の恩師・田中茉莉子との約束のため東京からやってきた。すでに閉館が決まり打つ手がないと諦めていた森田だが、見ず知らずの莉子の熱意に少しずつ心を動かされていく。果たして「朝日座」の運命やいかに……。

[上映日程] 10/30~11/19 (休映：11/4、8、15)

由宇子の天秤

[2020 年／日本／ 153 分] 出演：瀧内公美、河合優実、梅田誠弘、川瀬陽太、丘みつ子、光石研 監督・脚本・編集：春本雄二郎 プロデューサー：春本雄二郎、松島哲也、片須須直

“正しさとは 何なのか？”

女子高生いじめ自殺事件を追うドキュメンタリーディレクターの由宇子は、テレビ局の方針と対立を繰返しながらも事件の真相に迫りつつあった。そんな時、父から思いもよらぬ「衝撃の事実」を聞かされる。大切なものを守りたい、しかしそれは同時に自分の「正義」を揺るがすことになる……。ドキュメンタリーディレクターとしての自分と、一人の人間としての自分。その狭間で激しく揺れ動き、迷い苦しみながらも突き進む由宇子。彼女を最後に待ち受けていたものとは――？

[上映日程] 11/13~26 (休映：11/15)

草の響き

[2021 年／日本／ 116 分] PG12 出演：東出昌大、奈緒、大東駿介 監督：斎藤久志 原作：佐藤 志志「草の響き」（『きみの鳥はうたえる』所収／河出文庫刊）

“心の震えを感じながら 僕たちは、駆け出そうとしている”

心に失調をきたし、妻とふたりで故郷函館へ戻ってきた和雄。病院の精神科を訪れた彼は、医師に勧められるまま、治療のため街を走り始める。雨の日も、真夏の日も、ひたすら同じ道を走り、記録をつける。そのくりかえしのなかで、和雄の心はやがて平穏を見出していく。そんななか、彼は路上で出会った若者たちとふしぎな交流を持ち始めるが――。

[上映日程] 11/27~ (休映：11/29)

カートゥーン・サルーン・スタジオ作品集

©2017 Breadwinner Canada Inc./Cartoon Saloon (Breadwinner) Limited/ Melusine Productions S.A.

ブレッドウィナー

[2017 年／カナダ・アイルランド・ルクセンブルク／ 93 分] 監督：ノラ・トゥーミー 原作：デボラ・エリス「生きのびるために」（さ・え・ら書房）

“私は、生きる。”

タリバンが支配するアフガニスタン。11 歳のバヴァーナは、4 人の家族と暮らしていた。ある日、父親がタリバンに連行されてしまう。女性の外出は禁止されており、残された家族は食料を得ることもできない。そこでバヴァーナは家族のため、髪を切り、少年になりすまし、町へと向かうが…。

[上映日程] 吹替版：11/6~7
字幕版：11/9~11、16~19

[鑑賞料金] 「週末こども映画館」対象作品につき、お子様同伴の大人1名につき1,200円
特別鑑賞料金一般¥1,500 *その他通常通り

11月6日（土）～7日（日）に限り、カートゥーン・サルーン・スタジオ作品2作（『ウルフウォーカー』と『ブレッドウィナー』）が鑑賞できる通し券（¥2,000／当日限り有効）を販売致します。

©(C)WolfWalkers 2020

ウルフウォーカー

[2020 年／アイルランド＝ルクセンブルク／日本語／ 103 分] 監督：トム・ムーア、ロス・スチュアート 吹替版キャスト：新津ちせ、池下リリコ、井浦新

“神秘の森の不思議な子。オオカミで人間で私の友だち。”

ハンターを父に持つ少女ロビン。彼女は森で、人間とオオカミがひとつの体に共存する“ウルフウォーカー”のメーヴと友だちになる。ロビンは、メーヴとある約束を交わすが、それは図らずも父を窮地に陥れるものだった。それでも、ロビンは勇気を持って信じる道を進もうとするが……。

[上映日程] 10/30~31、11/6~7、20、28
全日程日本語吹替版での上映となります

©AOI Pro.

春

[2018 年／日本／ 27 分] 出演：古川琴音、花王おさむ、加藤才紀子、西智子、伊勢田世山、松山茂雄 監督・脚本：大森歩

子供になったジィちゃん。大人になる私。ふたり、思春期。

祖父の家に居候して二人暮らしをしている、美大生のアミ。いつも満州に行ったことを自慢気に話す祖父を、「衛生兵だったんでしょ。私も戦争したよ、受難戦争」と馬鹿にするアミは、翌年に就活を控えている。アニメオタクの同級生・橋本が我が道を行く一方、アミは、自分の描きたいものを描くのではない「広告」の課題に苦戦し、自信を喪失していく。同時に家では、どんどんボケていく祖父にイライラが募り、アミはどうとうキレてしまうが、ある日、初めて聞く祖父の話に気持ちが動き…

[上映日程] 11/6~12 (休映：11/8)

[鑑賞料金] 『春』『リッチちゃん、健ちゃんの夏。』と合わせて（一般）¥1,500 /その他通常通り

©渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保2019 AOI Pro.

リッチちゃん、健ちゃんの夏。

[2019 年／日本／ 30 分] 出演：武伊リヤ、荻川健太 監督・脚本：大森歩 主題歌：「あの日」 寺尾紗穂 P-VINE RECORDS

“神様は、いますか？”

長崎の離島、黒島。
昔、潜伏キリシタンがいた十字架の島。ここで自給自足の暮らしをするリッチちゃんと健ちゃんにはある秘密があった。

佐世保市在住の中学2年生のリッチちゃんは、両親の離婚で、2学期から東京への転校が決まっている。夏休みの間に、恋する国語教師の健ちゃんを追って黒島にやってきたリッチちゃん。迫害された潜伏キリシタンが逃げた黒島で、死んでもいいと思うほど愛する健ちゃんとの淡い恋は実るのか…

[上映日程] 11/27~12/10 (休映：11/29)

© 2019 A24 Films LLC. All Rights Reserved.

ライトハウス

[2019 年／アメリカ／英語／ 109 分] R15+ 監督：ロバート・エガース 製作：A 2 4 出演：ウィレム・デフォー、ロバート・パティンソン

“謎が、満ちてゆく――”

絶海の孤島でふたりの灯台守が見たものは――？
恐ろしくも美しい、A24 が放つ傑作スリラー

1890年代、ニューイングランドの孤島に2人の灯台守がやって来る。彼らにはこれから4週間に渡って、灯台と島の管理を行う仕事が任されていた。だが、年かさのベテラン、トーマス・ウェイクと未経験の若者イーフレ임・ウィンスローは、そりが合わずに初日から衝突を繰り返す。険悪な雰囲気の中、やってきた嵐のせいでは2人は島に孤立状態になってしまう。

[上映日程] 11/6~19 (休映：11/15)

上田映劇ではA24オフィシャルグッズ（Tシャツ、ステッカー等々）を多数取り揃えております。一部商品を除き次回入荷の予定はございません。ぜひこの機会にお買い求めください！

© BBP Friend, LLC – 2020

Our Friend/アワー・フレンド

[2019 年／アメリカ／英語／ 126 分] 出演：ケイシー・アフレック、ダコタ・ジョンソン、ジェイソン・シーゲル、チェリー・ジョーンズ、グウェンドリン・クリスティー 監督：ガブリエラ・カウパースウェイト

“人生はフェアじゃない。だけど美しい。”

突然の余命宣告を受けたニコルと夫のマット。親友デインと過ごした、かけがえのない日々を描いた希望の実話。

ジャーナリストのマットと妻で舞台女優のニコルは、幼い娘を育てながら懸命に毎日を送っていた。しかし、ニコルが末期ガンの宣告を受けた日から、生活が一変してしまう。妻の介護と子育てによる負担が日に日に重くのしかかるマット。そんな彼に救いの手を差し伸べたのは、辛い苦しい時も長年支え合ってきた2人の親友デインだった。彼もまた、かつて人生に絶望した時に2人に心を救われた過去を持っていた。3人の想いと苦悩が交錯していくなかで、愛と友情の先に彼らが見つけた希望とは……。

[上映日程] 11/20~12/10 (休映：11/29)

©MONUMENTAL PICTURES, TANGO PRODUCTIONS, LLC, CHANNEL FOUR TELEVISION CORPORATION, 2019

ビルド・ア・ガール

[2019 年／イギリス／英語／ 105 分] R15+ 原作：キャトリン・モラン著「How to Build a Girl」 監督：コーキー・ギェドロイツ 出演：ビーニー・フェルドスタイン、パディ・コンシダイン、サラ・ソルマーニ、アルフィー・アレン、フランク・ディレイン、クリス・オダウド、エマ・トンプソン

わたしはわたし。がむしゃらに輝け！

1993年、イギリス郊外に家族7人で暮らすジョアンナは、底なしの想像力と文才に長けた16歳の高校生。だが学校では冴えない子扱い。そんな悶々とした日々を変えたい彼女は、大手音楽情報誌「D&ME」のライターに応募。単身で大都会ロンドンへ乗り込み、仕事を手に入れることに成功する。だが取材で出会ったロック・スターのジョンに夢中になってしまい、冷静な記事を書けずに大失敗。編集部のアドバイスにより「嫌われ者」の辛口批評家として再び音楽業界に張り咲くジョアンナ。過激な毒舌記事を書きまくる“ドリー・ワイルド”へと変身した彼女の人気が発爆するが、徐々に自分の心を見失っていき……。

[上映日程] 11/27~12/10 (休映：11/29)

© 2020 Dinner in America, LLC. All Rights Reserved

ディナー・イン・アメリカ

[2020 年／アメリカ／英語／ 106 分] 監督・脚本・編集：アダム・レーマイヤー プロデューサー：ベン・スティラー、ニッキー・ウェインストック、ロス・ブットマン 出演：カイル・ガルナー、エミリー・スケグス、グリフィン・グラック、バット・ヒーリー、メアリー・リン・ライスカブ、リー・トンプソン

“最狂の愛を食らいやがれ”

孤独な少女が家に匿ったのは、覆面バンドの推しメンだった!? 社会の偏見をぶっ飛ばすアナーキック・ラブストーリー！

パティは孤独で臆病な少女。過保護に育てられ、したいこともできず、単調な毎日を送っている。唯一、平凡な人生から逃避できる瞬間、それはパンクロックを聴くこと。そんな彼女が、ひょんなことから警察に追われる不審な男・サイモンを家に匿ったものの、実はその男こそが彼女の愛するパンクバンド“サイオプス”の心の恋人、覆面リーダーのジョンQだった…。

[上映日程] 11/27~12/10 (休映：11/29)



特集 | 上田街中演劇祭 2021

2021年9月17日(金)～2021年11月23日(土)
会場：犀の角、上田映劇、トラウム・ライゼ、株式会社川西（旧川西木材合資会社）倉庫

主催 上田映劇＋犀の角協同企画 石川直樹写真展

上田映劇 シャリシャリシャリ トラウム・ライゼ 信州写真遊覧

10代より世界各国を旅してきた写真家、石川直樹さんの写真展を上田映劇とトラウムライゼで開催します。石川さんがこの数年間通い続けてきた道東の端にある知床半島・斜里町の写真と映画「Shari」にまつわる写真、そして、2021年1月から2月にかけて行われたアーティスト・イン・レジデンス企画『アーティストの冬眠@信州』にて上田を始め県内各地を旅した際に撮った写真などを展示。石川さんから見た風景や人々の姿を是非ご覧ください。

日時：2021年11月20日(土)～12月3日(金)
10時～17時30分(最終入館17時)
会場：上田映劇(上田市中央2-12-30) / トラウム・ライゼ(上田市中央1-6-13)

映劇会場 知床・斜里町で撮影した写真・映画『SHARI』に関連する写真
トラウムライゼ会場 2020年度「アーティストの冬眠」で撮影した写真・信州の写真

チケット料金：一般500円 / U-22 200円 申し込み：不要

主催 上田街中演劇祭実行委員会 企画制作 一般社団法人シアター&アーツうえだ
協力 NPO法人上田映劇、野村政之



『Shari』上映

日程：11月20日(土)～26日(金)
会場：上田映劇・各日の上映時間はp8またはHPをご覧ください。

舞台挨拶&スペシャルトーク

20日(土)の上映後に吉開奈央監督と撮影を担当した写真家・石川直樹さんをお迎えして、舞台挨拶を行います。吉開監督によるダンスパフォーマンスの披露も予定しています。(20日は13時上映開始)

日程：11月20日(土)14時05分(『Shari』上映後)
登壇：吉開奈央、石川直樹

お問い合わせ：犀の角 mail: info@sainotsuno.org TEL. 0268-71-5221
上田映劇 TEL.0268-22-0269

主催

朗読と音のライブ
詩がうまれる夜

奈良県出身の女流詩人であり NPO 法人「こえとことばとこころの部屋」(ココルーム) 代表の上田假奈代さん。大阪府西成区で労働者と向き合ってきた彼女が、長野で活動し犀の角でもおなじみの詩人、ミュージシャンと共にライブセッションを行います。今の上田から何を感じ、どんな言葉を紡ぎ、どんなコラボレーションが生まれるのでしょうか。是非劇場で体感してください。

出演：上田假奈代(詩)、GOKU(詩)
小野秀(ギター)、大沢夏海(ベース)
日時：11月20日(土) 18時開演(開場17時30分)
会場：犀の角
料金：一般2000円 / U-22 1000円
お問い合わせ：犀の角 0268-71-5221

主催 上田街中演劇祭実行委員会
企画制作 一般社団法人シアター&アーツうえだ



チケット予約

主催

スペシャル・トーク・セッション
場/のき/表現をめぐる冒険

日雇い労働者や路上生活者が多いまち・西成区の通称釜ヶ崎で「ココルーム」を運営する上田假奈代さん。昨年より上田にて始まった「雨風をしのげる」居場所づくりの試み「のきした」のメンバーと共に、心ゆくまで言葉を交わします。これからの支援とは？アートのあり方とは？などなど、これからの私たちの生き方について一緒に考えてみませんか。

出演：上田假奈代、もとしましよう、直井恵
武捨和貴、荒井洋文、他
日時：11月21日(日)
13時開演(開場12時30分)
会場：犀の角 料金：500円
予約・お問い合わせ：犀の角 0268-71-5221

主催 上田街中演劇祭実行委員会
企画制作 一般社団法人シアター&アーツうえだ

主催

【イロイロ倶楽部スペシャルデイ】
石川直樹さんと楽しむ
空想世界旅行

定員20人

登山家・冒険家・作家などさまざまな活動が続ける石川直樹さんがこの度、犀の角にてこれまでの旅を語ります。「インターネットの数百文字から読み取れる情報と、その場所に行って全身で感じることは、情報量も、その質も全く異なる」という石川さんの言葉を聞くことで、「ここ」にいながら世界に思いを馳せてみませんか。

日時：11月23日(火・祝) 14時～15時30分
会場：犀の角 お話：石川直樹
絵本朗読：清水洋幸、石坂杏子
対象：6歳～18歳
参加費：無料
予約：iroiro@saitsuno.org
「件名：石川直樹講演会 申し込み」
お名前 / 学年 / 保護者のお名前



提携

南インド／シャンカル・ヴェンカテシュワラン

参加無料

上映時間：55分

「犯罪部族法」上映会

南インド・ケララ州の山中に自ら製作した劇場を構えながら、国際的な活動を展開する演出家シャンカル・ヴェンカテシュワラン。日本においても京都芸術大学舞台芸術研究センターとの共同制作により太田省吾の代表作『水の駅』(2016)を演出するなど話題を呼んでいる。本作は、2017年に初演された『犯罪部族法』の映像作品。英国植民地下のインドで実際に施行された「犯罪部族法」をテーマに、二人の俳優の対話によって、古代から続くカースト制や近代化による社会差別の構造が浮き彫りとなっていく。

日時：2021年11月21日(日) 17時上映開始(30分前開場)
会場：上田映劇(上田市中央2-12-30)
申し込み：https://peatix.com/event/3061037/view

作・出演：アニルドゥ・ナーヤル／チャンドラ・ニーナサム 構成・演出：シャンカル・ヴェンカテシュワラン 撮影：カルン・ブラサード・K.S. 撮影助手：ハルシト・C. 編集：アニール・レヴール 編集助手：シュレーヤールディック 協力：ジャヤブラカーシュ・クルール／ジャンニギ・ルカ／ヤシャス・チャンドラ／ジャンガマ・コレクティブ／ランガ・シャンカラ劇場 制作：シアター・ルーツ&ウィングス 日本語字幕：鶴留聡子 日本語字幕映像編集：森田諒 京都芸術大学舞台芸術研究センター(本研究はJSPS 科研費20H00009の助成を受けたものです。)

参加無料

ポスト・パフォーマンス・ディスカッション

時間：2021年11月21日(日)
18時30分～19時30分(30分前開場)
会場：犀の角(上田市中央2-11-20)

オンライン参加 シャンカル・ヴェンカテシュワラン、アニルドゥ・ナーヤル
チャンドラ・ニーナサム、鶴留聡子、山田せつ子
オフライン参加 野村政之(モデレーター)、荒井洋文

お問い合わせ：犀の角 mail: info@sainotsuno.org TEL. 0268-71-5221
長野県芸術監督団事業「NAGANO ORGANIC AIR」上田プログラム

主催 一般財団法人長野県文化振興事業団、長野県
企画制作 一般財団法人長野県文化振興事業団 芸術文化推進室、
一般社団法人シアター&アーツうえだ
提携 上田街中演劇祭実行委員会
協力 京都芸術大学舞台芸術研究センター、NPO法人上田映劇



チケット予約



提携

忍者 まちをはしる！

忍者になって、上田の街を舞台に忍者修行！いつもの街にいつもと違う風が吹く！！街や上田城に潜入し、果たして仲間と共に謎を解き明かすことが出来るのか！？遊び心を広げ、忍者のイメージを普段の日常と重ねて行う「人やまち・地域との関わり」をテーマにした表現コミュニケーション活動です。密を避けて、外で思いっきり遊びましょう！！

日時：11月7日(日)
10時～12時：幼児親(料金：親子一組1500円)
13時30分～15時30分：小学生～大人(料金：ひとり1000円)
会場：犀の角～街中 *大人、子ども一人増えるごとに+500円

『ココロ・コロコロ☆コミュニケーションワークショップ』

日時：11月6日(土)13時30分～16時 会場：犀の角
参加料金：学生：1,000円 / 大人：1,500円

予約(忍者、ワークショップ共に) tanoshimi7@gmail.com 080-55054302

主催 おとなも子どももゆとりをもってワクワク遊ぶ実行委員会
協力 一般社団法人あそび心BASEアフタフ・バーバン信州、上田子ども劇場、一般社団法人シアター&アーツうえだ



提携

劇団かもしもなか
女たちのグッド・バイ

参加無料

長野県小諸高等学校演劇部の生徒3人が顧問の先生と一緒に立ち上げた劇団です。部員は全員3年生で次の春には卒業です。でも、もしかしたらまだまだ私たちにしか出来ないことやなかなか出会えないことが演劇にはあるのかもしれない。そんな想いで旗揚げをしました。文豪太宰治が残した未完の遺作『グッド・バイ』を女子高生三人で演じます。終戦から3年経った東京の闇市に生きる女たちの生き様に、令和3年に生きる私たちのエネルギーをのせて演じます。ぜひご堪能ください。

日時：11月14日(日)
①13時30分開演 ②16時30分開演(30分前開場)
作：松崎晃 演出：松崎晃 上演時間：約70分
原作：太宰治『グッド・バイ』
出演者：小林彩葉、曾我実冬、佐藤ころ
スタッフ：音響・照明 / 松崎晃
チケット予約：http://peatix.com/group/11592832
お問い合わせ：akr1210@m.nagano-c.ed.jp 090-2749-0252(松崎)



主催 劇団かもしもなか 協力 一般社団法人シアター&アーツうえだ

【上田街中演劇祭2021】主催：上田街中演劇祭実行委員会 / 企画制作：一般社団法人シアター&アーツうえだ / ディレクター：荒井洋文 制作：荒井舞、加藤亜弓、石坂杏子 / 舞台技術：村上梓、伊藤茶色、安德希仁、寺下雅二、永峯克将 / 協力：一般社団法人あそび心Baseアフタフ・バーバン信州、おとなも子どももゆとりをもってワクワク遊ぶ実行委員会、上田市(上田市交流文化芸術センター)、のきした、劇団かもしもなか、GOKU、野村政之、広田二口企画、京都芸術大学舞台芸術研究センター、NPO法人上田映劇、一般財団法人長野県文化振興事業団 芸術文化推進室、株式会社川西、岩下建築太郎工房 助成：文化庁「ARTS for future」補助対象事業

チケット及びお問い合わせ

犀の角 / シアター&アーツうえだ

〒386-0012 長野県上田市中央2丁目11-20
TEL：0268-71-5221 MAIL：info@sainotsuno.org
営業時間：7:30～10:00 / 16:00～21:30 月曜定休

↓犀の角 HP



SHOP

上田市の養蜂家・松永恵介さんが営む「はちみつ工房恵福」で作られた「にほんみつばちの百花蜜 百花 momoka」は、夢心地の甘みを味わった後に、さらりとさわやかな後味が広がります。複数の花から採蜜した蜂蜜のことを「百花蜜」と言いますが、ニホンミツバチの流通量は少なく、それは貴重な蜂蜜です。上田市周辺の山々に巣箱を置いている momoka は、「上田の蜂蜜」です。販売所：クリシェ、さかき直売所「あいさい」、Hiraya 〜ひらや〜、猫グッズの店あいざわ



はちみつ工房 恵福

工房住所：上田市上田原 1818-1
TEL：0268-22-6804

詳しくは↓



BOOK

ひと夏のあいだ、針ノ木峠に建つ針ノ木小屋で過ごしました。ふたつの山に向かう登山道、登山口へとくだる道、針ノ木谷へと続く道、4方向それぞれ片道5〜10分ほどのところまでを勝手に「庭」と呼んで、ひまな時間によく散歩しました。移ろう季節の中で高山植物の図鑑を片手にいろいろな花の名前を覚えました。木の根元や岩かげ、小屋のベンチの足元には、もちろんきのこもよきによきと生えていたのですが、きのこの本は手元になかったので残念。でもこの本を開いたらお気に入りだったきのこの名前が判明しました。みなさんもいつか森や林、街角で見たことがあるきのこが載っているかもしれませんね。



「キノコの世界」伊沢正名／あかね書房

書麓 アルプ

約3ヶ月の山ごもりを終えて、街におりてきました。また映劇を街中のお店の本棚に少しずつ本を並べます。これから山や自然にまつわる本を中心に古本の買取もはじめたいと思っています。お気軽にご相談ください！



ミシマ社フェア in 映劇 開催！ 会期：11月13日（土）〜2ヶ月程度 協力：NABO

一冊入魂！をモットーに、自由が丘と京都に拠点を構える出版社のミシマ社さん。本をたまにしか読まない人でも、ファンになっていたりするんじゃないだろうか…と思うほど魅力的な本ばかり出版されています…。今回、上田ロケ作品の中でも殿堂入り級の名作中の名作！『最初の晩餐』の小説版がミシマ社さんから出版されたご縁で、ミシマ社さんのブックフェアを開催させて頂くことになりました！初日は『最初の晩餐』の著者、常盤司郎監督によるサイン会を予定しています！ミシマ社さんの本がずらっと並びます。ぜひ遊びに来てくださいね〜！



常盤司郎監督

ARTS & CARES

NPO 法人リベルテ

NPO 法人リベルテはそんな「何気ない自由」が生まれる表現と居場所づくりを障害のある人たちとともにを行っています。現在、roji というアトリエの庭を使った「路地の開き」というアートプロジェクト的な取り組みをしています。メンバーやスタッフと一緒に取り組む参加者募集しています。毎週金・土曜日の午前中に活動中。詳しくはリベルテの SNS にてお知らせします！

住所：上田市中心4丁目7-23
営業時間：10:00〜16:00
定休日：日・月曜日
<http://npo-liberte.org>



ARTIS NOT TOOL, THIS IS LIFE. その17 路地の開き日記②

リベルテから「世界」をながめるコラム

小諸市ヘリサーチに行ってきました！の巻

「路地の開き」にも携わってもらった和久井さんに案内してもらいメンバーとスタッフとヘリサーチに出かけた後、メンバーからオノマトペ(onomatopée)を集めて庭づくりのアイデアイメージづくりをしました。ワイワイとその音を色に、そして形に置き換えて、さらにどう構成するかまでワークショップで作成しました。音からテーマやキーワードを出して水辺、鳥、昆虫、のんびり、入り口というテーマで分類して、オノマトペで表現する庭の見取り図をつくりました。別日に和久井さんが参加した日のワークショップではお仕事を聞きながら、どんな庭にしたいかイメージを膨らせました。オノマトペ MAP を見ながら、こういうことをしたい！とか、こういうものがあつたらいいなーを書き出しました。いよいよ、庭の作業も始まります。毎週金曜日・土曜日の AM 行います。和久井さんも参加するワークショップの日は SNS でお知らせしますね。

タイトル・S.S.G 文・武捨和貴(むしゃかずたか)

上田映劇 お得なチケットのお知らせ

上田映劇 特別会員

年間費 1 万円

上田映劇回数券 3,900 円 3 枚綴り

上田映劇 福利厚生券

1 枚あたり 1,200 円
最低 100 枚から販売

フレフレ割

古本で映劇を応援！
1,500 円

- ・シートオーナーになれる（劇場に専用シートを持てる）
- ・上田映劇特別会員専用、映劇手帳を発行。（有効期限は発行日より 1 年間）
- ・手帳ご提示で、当館の通常上映は、いつでも **¥1,000（初回は無料）** でご鑑賞いただけます。（但し特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。）
- ・希望者には、上田映劇ジャーナルをご自宅に送付。

- ・有効期間内 1 枚につき、1 作品ご鑑賞いただけます。
- ・特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。
- ・有効期間：販売日より 3 か月有効。

- ・有効期間内 1 枚につき、1 作品ご鑑賞いただけます。
- ・特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。
- ・有効期間：販売日より 1 年間有効。・個人のお客様には販売しておりません。
- ・購入方法、購入枚数の相談など、詳しくは劇場にお問い合わせください。

NPO 法人上田映劇は、地域の NPO を古本で応援する「FURE FURE BOOKS（フレフレブックス）」の活動に参加しています。ご家庭に眠っている古本を劇場にお持ちいただくと、その本は上田に本社がある古本買取販売会社のバリューブックスで査定・販売され、売り上げが上田映劇に寄付されます。ぜひみなさま、お家に眠っている古本をご寄付ください！

***鑑賞時に古本をお持ち頂くと、割引価格で映画をお楽しみいただけます。**

古本の他にも CD や DVD、ゲームなどもご寄付いただけます。詳しくは劇場までお問い合わせください。



映劇を自由に使って思い思いのイベントを開きませんか？

映画上映会はもちろん、ライブ・コンサートに講演会。客席 250 の映劇はみなさまの企画をカタチにするのにピッタリの大きさです。ホールレンタルの相談は随時承っております。会場をお探しの皆さま、ご相談はお気軽に劇場スタッフまで。



信州エコサービス 広告

一般廃棄物収集運搬業許可 1081
長野県公安委員会 古物商許可 481101400014

おすすめプラン

●軽トラック 1 台丸ごと積み放題プラン
9,800 円〜最大 25,000 円まで



●軽トラック 2 台丸ごと積み放題プラン
最大 40,000 円まで



●2tトラック 1 台丸ごと積み放題プラン
最大 60,000 円まで



ホームページで
なんでもお気軽に
ご相談ください！
お問い合わせフォームはこちら



☎0268-43-3050

〒386-0406 長野県上田市下丸子 325 FAX 0268-43-3050

【営業時間】8:00〜20:00（日曜・祝日・年末年始も対応）【定休日】不定休
【HP】<https://www.shinsyu-eco-service.com/>

広告掲載 大募集！

毎月、月末に発行している上田映劇ジャーナルは、映画だけでなく、演劇や古本、街のあらゆるアートにつながる情報を掲載しています。現在広告を出してくださる企業・店舗・個人事業主の方を大募集中！料金や詳細は、お気軽に劇場スタッフまでご相談ください！

THEATER CALENDAR

新型コロナウイルス感染拡大の状況や、その他諸事情により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度ホームページでお知らせ致します。ご来場前にご確認をお願いいたします。



レイトショー



映画おやつの日



週末こども映画館



ファーストデイ



上映最終日



映劇休館日

	30 (土)	31 (日)	11/1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)
上田映劇	ウルフウォーカー (日本語吹替版) 10:20-12:03 大地と白い雲 12:20-14:11 浜の朝日の嘘つきどもと 14:25-16:19 うみべの女の子 16:35-18:22 宇宙の法 - エローヒム編 - 18:35-20:34	大地と白い雲 10:10-12:01 宇宙の法 - エローヒム編 - 12:15-14:14 浜の朝日の嘘つきどもと 14:30-16:24 うみべの女の子 16:40-18:27 浜の朝日の嘘つきどもと 18:40-20:34	大地と白い雲 10:10-12:04 宇宙の法 12:20-14:11 浜の朝日の嘘つきどもと 14:25-16:19 うみべの女の子 16:35-18:22 宇宙の法 18:35-20:34				大地と白い雲 10:10-12:01 宇宙の法 12:15-14:14 浜の朝日の嘘つきどもと 14:30-16:24 うみべの女の子 16:40-18:27 浜の朝日の嘘つきどもと 18:40-20:34
トラウム・ライゼ	かそけきサンカヨウ 9:40-11:35 モロッコ、彼女たちの朝 11:50-13:31 アイダよ、何処へ? 13:45-15:29 デニス・ホー ピカミング・ザ・ソング 15:45-17:08 かそけきサンカヨウ 17:25-19:20 デニス・ホー ピカミング・ザ・ソング 19:35-20:58						かそけきサンカヨウ 9:40-11:35 モロッコ、彼女たちの朝 11:50-13:31 アイダよ、何処へ? 13:45-15:29 デニス・ホー 15:45-17:08 かそけきサンカヨウ 17:25-19:20 デニス・ホー 19:35-20:58



6 (土)		7 (日)		8 (月)		9 (火)		10 (水)		11 (木)		12 (金)	
上田映劇	宇宙の法 9:45-11:44	宇宙の法 9:45-11:44	うえた子どもシネマクラブ  浜の朝日の嘘つきどもと 10:00~ 台風クラブ 13:30~ こちらの上映会は登録制です。		宇宙の法 9:45-11:44	宇宙の法 9:45-11:44	宇宙の法 9:45-11:44	宇宙の法 9:45-11:44	宇宙の法 9:45-11:44	浜の朝日の嘘つきどもと 10:00-11:54			
	浜の朝日の嘘つきどもと 11:55-13:49	浜の朝日の嘘つきどもと 11:55-13:49			浜の朝日の嘘つきどもと 11:55-13:49	浜の朝日の嘘つきどもと 11:55-13:49	浜の朝日の嘘つきどもと 11:55-13:49						
	ションベン・ライダー 14:00-15:58	東京上空いっしやいませ 14:00-15:49			ションベン・ライダー 14:00-15:58	東京上空いっしやいませ 14:00-15:49	ションベン・ライダー 14:00-15:58						
	台風クラブ 16:10-18:05	風花 16:00-17:56			台風クラブ 16:10-18:05	風花 16:00-17:56	台風クラブ 16:10-18:05						
	ライトハウス 18:15-20:04	ライトハウス 18:10-19:59			春 / リッチャン、健ちゃんの夏、 18:15-19:15	春 / リッチャン、健ちゃんの夏、 18:10-19:15	春 / リッチャン、健ちゃんの夏、 18:15-19:15						
	春 / リッチャン、健ちゃんの夏、 20:20-21:25	春 / リッチャン、健ちゃんの夏、 20:15-21:20			ライトハウス 19:30-21:19	ライトハウス 19:30-21:19	ライトハウス 19:30-21:19						
トラウム・ライゼ	ウルフウォーカー(吹替版) 9:30-11:13	ウルフウォーカー(吹替版) 9:30-11:13	アイダよ、何処へ? 10:25-12:09		アイダよ、何処へ? 9:30-11:14	ミッドナイト・トラベラー 11:30-12:57		ミッドナイト・トラベラー 9:00-10:27					
	ブレットウィナー(吹替版) 11:25-12:59	ブレットウィナー(吹替版) 11:25-12:59	アイダよ、何処へ? 16:45-18:29		アイダよ、何処へ? 12:25-14:09	東京クルド 13:10-14:53		東京上空いっしやいませ 14:15-16:04					
	ミッドナイト・トラベラー 13:10-14:37	ミッドナイト・トラベラー 13:10-14:37	東京クルド 14:00-15:43		東京クルド 13:10-14:53	ライトハウス 15:10-16:59		風花 16:10-18:06					
	東京クルド 14:50-16:33	東京クルド 14:50-16:33	ライトハウス 15:55-17:44		ライトハウス 15:10-16:59	ブレットウィナー(字幕版) 17:15-18:49		ライトハウス 18:15-20:04					
	アイダよ、何処へ? 16:45-18:29	アイダよ、何処へ? 16:45-18:29			ブレットウィナー(字幕版) 17:15-18:49			春 / リッチャン、健ちゃんの夏、					
	かそけきサンカヨウ 18:45-20:40	かそけきサンカヨウ 18:40-20:35			かそけきサンカヨウ 19:05-21:00			20:15-21:15					

	13 (土)	14 (日)	15 (月)	16 (火)	17 (水)	18 (木)	19 (金)
上田映劇	25周年 うえだ城下町映画祭 ライトハウス 19:00-20:49	ライトハウス 19:00-20:49		由宇子の天秤 10:15-12:48 台風クラブ 13:00-14:55 ションベン・ライダー 15:05-17:03 ブレットウィナー (字幕版) 17:15-18:49 由宇子の天秤 19:00-21:33 ライトハウス 10:30-12:19 ミッドナイト・トラベラー 12:35-14:02 東京クルド 14:15-15:58 浜の朝日の嘘つきどもと 16:15-18:09 ライトハウス 18:25-20:14	由宇子の天秤 10:15-12:48 風花 13:00-14:56 東京上空いっしやいませ 15:10-16:59 ブレットウィナー (字幕版) 17:10-18:44 由宇子の天秤 18:55-21:28	由宇子の天秤 10:15-12:48 台風クラブ 13:00-14:55 ションベン・ライダー 15:05-17:03 ブレットウィナー (字幕版) 17:15-18:49 由宇子の天秤 19:00-21:33	由宇子の天秤 10:15-12:48 風花 13:00-14:56 東京上空いっしやいませ 15:10-16:59 ブレットウィナー (字幕版) 17:10-18:44 由宇子の天秤 18:55-21:28
トラウム・ライゼ	東京クルド 9:30-11:13 ミッドナイト・トラベラー 11:20-12:47 由宇子の天秤 12:55-15:28 台風クラブ 15:35-17:30 ションベン・ライダー 17:40-19:38 浜の朝日の嘘つきどもと 19:45-21:39	東京クルド 9:30-11:13 ミッドナイト・トラベラー 11:20-12:47 由宇子の天秤 12:55-15:28 風花 15:35-17:31 東京上空いっしやいませ 17:40-19:29 浜の朝日の嘘つきどもと 19:35-21:29					



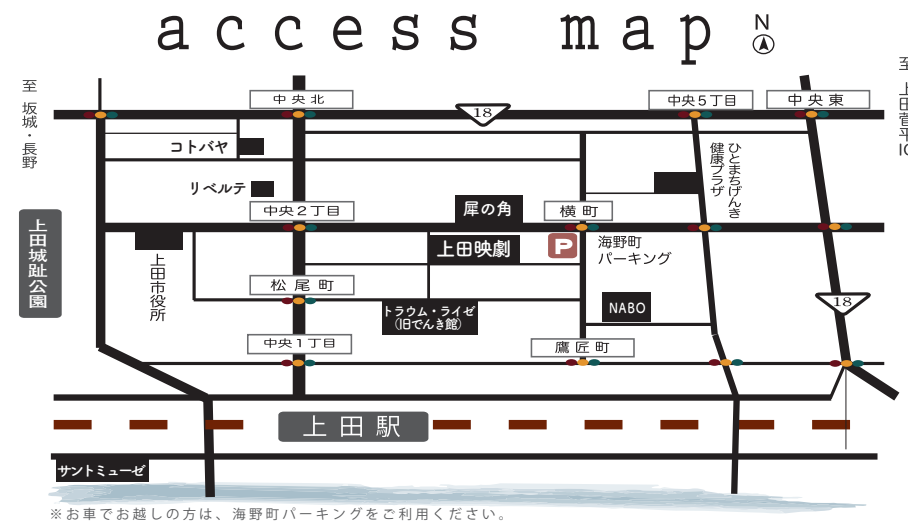
20 (土)		21 (日)		22 (月)		23 (火)		24 (水)		25 (木)		26 (金)	
上田映劇	由宇子の天秤	10:05-12:38	Shari	10:05-11:08	うえだ子どもシネマクラブ  くじらびと 10:00~ Shari 13:30~ こちらの上映会は登録制です。	由宇子の天秤	9:30-12:03	由宇子の天秤	10:15-12:48				
	Shari	13:00-14:03	由宇子の天秤	11:25-13:58		Shari	12:20-13:23	Shari	13:05-14:08				
	吉間葉央監督 × 石川直樹アフタートーク		上田街中演劇祭企画 シャンカルさん『犯罪部族法』上映会			くじらびと	13:35-15:28	くじらびと	14:25-16:18				
	くじらびと	15:10-17:03				由宇子の天秤	15:45-18:18	由宇子の天秤	16:35-19:08				
	由宇子の天秤	17:20-19:53	くじらびと	18:30-20:23		Shari	18:35-19:38	Shari	19:25-20:28				
トラウム・ライゼ	ウルフウォーカー (吹替版)	9:50-11:33	Our Friend	9:50-11:56		Our Friend	10:40-12:46	Our Friend/ アワー・フレンド	10:00-12:06				
	夢のアンデス	11:55-13:20	夢のアンデス	12:10-13:35		光のノスタルジア	13:00-14:30	夢のアンデス	12:20-13:45				
	Our Friend	13:40-15:46	Our Friend	13:50-15:56		Our Friend	13:10-15:16	光のノスタルジア	14:00-15:30				
	光のノスタルジア	16:05-17:35	光のノスタルジア	16:10-17:40		夢のアンデス	16:15-17:40	真珠のボタン	15:45-17:07				
	真珠のボタン	17:45-19:07	真珠のボタン	17:50-19:12		Our Friend	17:55-20:01	夢のアンデス	17:20-18:45				
夢のアンデス		19:20-20:45	夢のアンデス	19:25-20:50	Our Friend	15:30-17:36	Our Friend/ アワー・フレンド		19:00-21:06				

石川直樹 写真展 『シャリシャリシャリ』(上田映劇 2F) / 『信州写真遊覧』(トラウム・ライゼ)

	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	12/1 (水)	2 (木)	3 (金)
上田映劇	Shari 9:35-10:38 Our Friend 10:50-12:56 貸 館	ウルフウォーカー (吹替版) 9:30-11:13 Our Friend 11:30-13:36 草の響き 13:50-15:46 ビルド・ア・ガール 16:00-17:45 ディナー・イン・アメリカ 18:20-20:06		草の響き Our Friend/ アワー・フレンド ディナー・イン・アメリカ ビルド・ア・ガール 草の響き Shari くじらびと 素晴らしき、きのこの世界 夢のアンデス 光のノスタルジア 真珠のボタン 素晴らしき、きのこの世界	10:30-12:26 12:40-14:46 15:10-16:56 17:10-18:55 19:10-21:06 9:45-10:48 11:00-12:53 13:05-14:26 14:40-16:05 16:15-17:45 17:55-19:17 19:30-20:51		
トラウム・ライゼ	素晴らしき、きのこの世界 9:50-11:11 くじらびと 11:25-13:18 草の響き 13:30-15:26 ディナー・イン・アメリカ 15:40-17:26 ビルド・ア・ガール 17:40-19:25 夢のアンデス 19:40-21:05	Shari 9:45-10:48 くじらびと 11:05-12:58 素晴らしき、きのこの世界 13:15-14:36 夢のアンデス 14:50-16:15 光のノスタルジア 16:25-17:55 真珠のボタン 18:05-19:27					



石川直樹 写真展 『シャリシャリシャリ』(上田映劇 2F) / 『信州写真遊覧』(トラウム・ライゼ)



鑑 賞 料 金	各 種 割 引
一般 1,900 円 シニア (60 歳以上) 1,200 円 学生 (要学生証) 1,000 円 高校生以下 500 円 特別会員 1,000 円 回数券 3枚綴り (3ヶ月有効) 3,900 円	ファーストデイ (毎月1日) 1,200 円 フレフレ割 1,500 円 リピーター割 1,100 円 パートナー 50 割 2,400 円 障がい者割引 1,000 円 レイトショー 1,300 円 *フレフレ割…不要になった書籍・CD・DVD、計5つ以上ご寄付ください。ご寄付いただいた当日のみ有効。 ●シニア、学生、パートナー 50 割の方は、証明証をご提示ください。 ●3歳未満のお子様は無料です。 ●①書籍、CD、DVDはISBN (バーコード) が入ったものをお持ちください。ISBN の入っていない書籍、百科事典、コンビニコミック、漫画雑誌、一般雑誌はお取り扱いできません。
◆全席自由席 / 各回完全入れ替え制です。また、作品により料金が異なる場合がございます。 ◆駐車券サービス: ¥1,900 を超えた場合、海野町パーク駐車場の2時間分無料券進呈します。 ¥1,900 未満の場合は海野町パーク駐車場1時間分無料券進呈となります。その他、詳しくは劇場窓口へ。 ◆映画のスケジュール紹介は万全を期しておりますが、変更となる場合がございます。 あらかじめご了承ください。ご確認は、当館 HP または、お電話にてお問い合わせください。	スマホ決済サービス paypay au ペイ メルペイ&d 払い 使えます!

上田映劇

〒386-0012 長野県上田市中央2丁目12-30
tel: 0268-22-0269
http://www.uedaiegeki.com

fb.com/uedaiegeki/ (フェイスブック)
https://twitter.com/uedaiegeki (ツイッター)
https://www.instagram.com/uedaiegeki/ (インスタグラム)
Planning&Direction:Satoru HARA / Edit&Design: Megumi NAOI
2021.10.31 / 発行部数: 2000 部 《毎月最終土曜日頃 発行》

